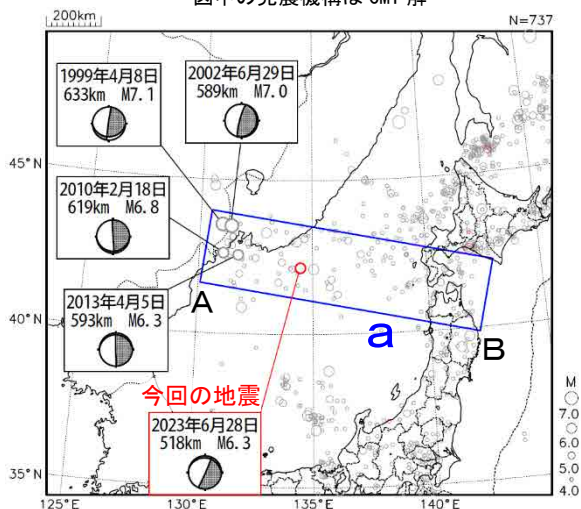
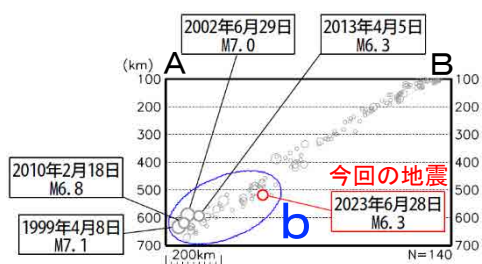


6月28日 日本海北部の地震

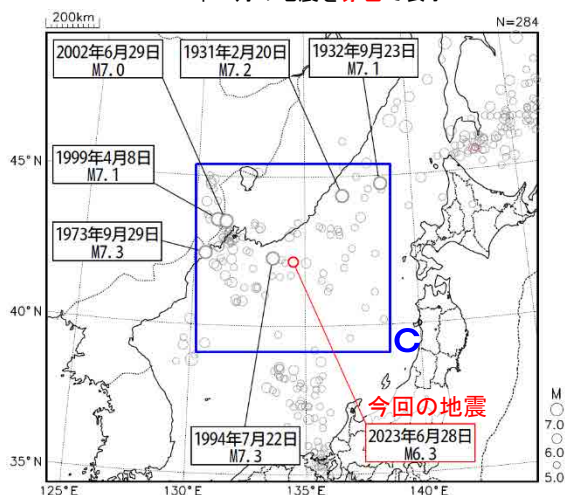
震央分布図
(1997年10月1日～2023年6月30日、
深さ100～700km、 $M \geq 4.0$)
2023年6月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ300～700km、 $M \geq 5.0$)
2023年6月の地震を赤色で表示

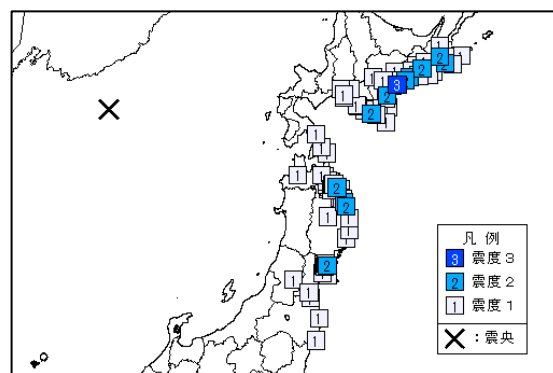


2023年6月28日08時38分に日本海北部の深さ518kmでM6.3の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震では、震央から離れた北海道や東北地方の太平洋側でも震度3～1の揺れを観測しており、この現象は「異常震域」と呼ばれている。

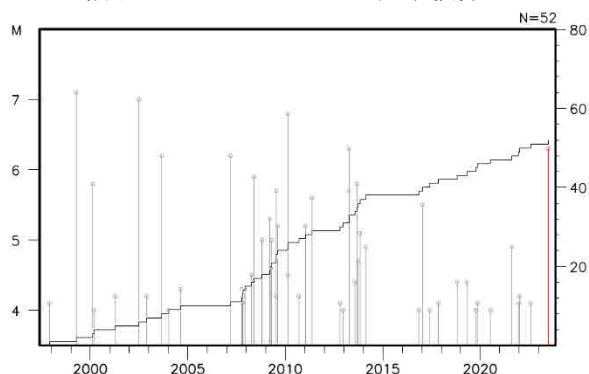
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、1994年7月22日に発生したM7.3の地震では、東日本を中心に広い範囲で震度3～1を観測した。

今回の地震の震度分布図



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

